

はじめに

I. 地震・津波による災害リスク

1. 令和6年能登半島地震で明らかになった課題等
 - (1) 港湾の被害の特徴
 - (2) 港湾施設の点検・利用可否判断
 - (3) 被災した港湾施設の応急復旧
 - (4) 港湾を通じた被災地支援活動
 - (5) 港湾BCP・広域港湾BCP
2. 今後の発生リスクの高い大規模災害時において想定される課題等
 - (1) 南海トラフ地震等の海溝型地震
 - (2) 首都直下地震等の活断層やプレート内で発生する地震

II. 今後の大規模災害リスク等を見据えて取り組むべき施策

1. 施策推進にあたっての基本的な考え方
2. ハード面の施策
 - (1) 災害時の海上ネットワークの形成のための防災拠点
 - (2) 港湾施設等の対津波性の確保
 - (3) 発災後の迅速な施設復旧
 - (4) 災害時の幹線物流の維持
3. ソフト面の施策
 - (1) 港湾BCPの策定と実効性向上
 - (2) 広域港湾BCPの策定と実効性向上
 - (3) 迅速な施設点検・利用可否判断
 - (4) 支援船等の利用調整
 - (5) 関係機関との連携
 - (6) 民間のリソースの活用
 - (7) 情報共有ツール

おわりに